

11月11日は介護の日

問  
合  
せ

介護保険課介護給付係  
☎内線2431

いつまでも  
暮らしを  
支える

訪問看護

高木 芳枝さん(訪問看護ステーションみどり・所長)

訪問看護では、利用者の自宅に関わる時間が長い  
ため、一人ひとりの方と向き合う密度が濃くなります。

最前線で利用者の容態を確認しつつ、その方に合  
った最善のケアを判断し、医師や地域の他の専門職  
の方と連携しながら支援していくことに、この仕事  
の醍醐味があります。

「利用者が自分の身内であったらどうしてほしい  
か」を考え、利用者だけでなく、その家族の気持ちに  
も寄り添った看護を行うことを大切にしています。

## あなたの力を活かしてみませんか 福祉のしごと面接・相談会

区内の福祉事業所24団体(予定)が参加します。  
履歴書不要・服装自由で、託児コーナーもあります。  
直接会場へお越しください。

**日時** 12月20日(木)午後1時～4時  
(受け付けは午後0時30分～3時30分)

**会場** 日暮里サニーホール

内 容

- ▶福祉のしごと入門セミナー(午後1時～1時30分)
  - ▶事業所の個別面接・相談ブース(午後1時30分～4時)
  - ▶福祉の仕事・資格・ボランティア等の相談コーナー
- ※参加事業所・求人内容は12月6日(休)ごろから、東京都福祉人材センター  
ホームページ(<https://www.tcs.w.tvac.or.jp/jinzai/>)に掲載

問合せ

荒川区社会福祉協議会 ☎(3802)3338  
✉ [jigyo@arakawa-shakyo.or.jp](mailto:jigyo@arakawa-shakyo.or.jp)

2面で介護の専門職と介護保険制度について紹介します

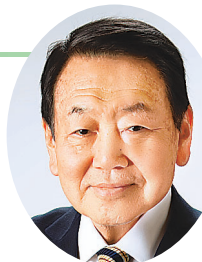
### ▶介護サービスの担い手を確保するために

また、介護の現場で働く  
皆様の高い志と熱意に敬意  
を表し、10月に「介護保険  
サービス永年勤続従業者表  
彰」を実施いたしました。  
さらには、「福祉のしごと  
面接・相談会」を開催する  
等、さまざまな施策を展開  
し、介護人材の育成や確保  
に努めているところでです。  
人と人とのつながりが求  
められる介護サービスの良  
否は、人材にかかっています。  
今後とも、介護の現場  
で働く皆様の支援および人  
材の確保に、全力で取り組  
んでまいります。

区においても、介護サ  
ビスの担い手の確保を重要  
な課題と捉え、今年3月に  
策定いたしました「第7期  
荒川区高齢者プラン」で  
は、「介護サービス事業者  
における人材の確保」を主  
な事業の一つとし、研修等  
に対する支援を充実させて  
います。

一方、介護サービスを支  
える人材の確保が大きな課  
題となっています。国の推  
計によれば、団塊の世代の  
すべての方が75歳以上とな  
る2025年には、介護職  
員の需要は約245万人と  
なり、それを満たすために  
は毎年約6万人の方の新た  
な就業が、介護の分野で必  
要になっていきます。

介護保険制度開始当初、  
3900人台であった区の  
要介護・要支援認定者数  
は、現在では1万人に迫る  
状況となり、介護サビス  
を必要とする方は年々増加  
しています。



荒川区長・特別区長会会長  
西川 太一郎